

区分	評価指標	H26実績	H27実績	H28実績	前年度比	自己評価	外部評価
図書館運営	基本的サービス						
	資料購入費:決算数値(千円)	48,112	49,072	38,422	0.78	・中央図書館は個人の貸出点数、登録者数、新規登録者数、入館者数すべてが減少傾向にある。新しい利用者を増やすよう、魅力ある事業の企画や、積極的な情報発信に努める。	3 大変評価する。7% 2 ある程度評価する。79% 1 評価できない。14%
	蔵書点数(点):図書・AV	437,487	450,959	461,787	1.02		
	個人の貸出点数(点):雑誌・AV含む	1,257,356	1,214,240	1,153,089	0.95		
	個人の登録者数(人)	47,203	44,213	41,699	0.94		
	(内新規登録者数)	5,939	5,039	4,686	0.93		
入館者数(人)	630,912	613,012	591,605	0.97			

区分	評価指標	H26実績	H27実績	H28目標	H28実績	自己評点	H29目標	自己評価	外部評価
図書館運営	ネットワークを生かした「課題解決型図書館」								
	レファレンス件数(件) ※資料の所蔵調査を含む	25,835	26,441	26,500	23,879	1	23,000	・レファレンス件数、ビジネス支援サービス相談件数とも前年度に比べ減少し、目標に達することができなかった。くらしやビジネスを行う上での図書館活用について、機会を捉えてPRしていく。 ・個人予約件数は、スマホページ開始の影響でH27は前年度比3%増だったが、H28はスマホ利用が定着し、前年度比は微増だった。	3 大変評価する。21% 2 ある程度評価する。79% 1 評価できない。0%
	個人予約件数(件)	138,368	142,452	143,000	143,287	3	143,500		
	ビジネス支援サービス相談受付件数(件)	377	321	330	205	1	230		
	特色ある地域づくりに寄与する「分権型図書館」								
	郷土・行政資料の蔵書冊数(冊)	37,834	39,058	40,000	40,088	3	41,000	・郷土資料の貸出冊数は前年度比約8%の減少となった。テーマ展示で郷土資料を積極的に紹介するなどして、利用につなげていく。	3 大変評価する。21% 2 ある程度評価する。72% 1 評価できない。7%
	郷土・行政資料の貸出冊数(冊)	8,729	8,049	9,000	7,475	1	8,000		
	職員の派遣人数(延人数) ※子ども読書推進以外の派遣	3	1	3	3	2	3		
	公民館等との連携・協力事業数(件) ※子ども読書推進以外の事業	—	20	20	24	3	20		
	子どもの読書活動を推進する「学・社・民融合型図書館」								
	児童書の貸出冊数(冊)	234,633	236,738	237,000	232,662	1	233,000	・事業への参加者数、職場体験の受入人数、職員の派遣人数、連携・協力事業が前年度比で減少し、目標値に達することができなかった。事業については、参加しやすいイベントを計画し周知に努める。他機関との関わりがあるものについては、こちらから引き続き働きかけを行う。	3 大変評価する。36% 2 ある程度評価する。50% 1 評価できない。14%
	小・中・高等学校への団体貸出冊数(冊)	24,933	29,133	29,500	33,486	3	33,500		
子ども・親子対象事業の参加者数(延人数)	7,410	5,119	5,200	4,522	1	4,500			
職場体験受入人数(人)	64	48	48	38	1	45			
職員の派遣人数(延人数) ※子ども読書推進に関わる派遣	32	37	40	25	1	25			
公民館等との連携・協力事業数(件) ※子ども読書推進に関わる事業	—	2	3	2	1	3			
市民参画と協働を推進する「パートナーシップ型図書館」									
図書館ボランティア活動者数(延人数)	1,676	1,598	1,600	1,707	3	1,600	・図書館ボランティア活動者数は前年度より増加し、目標を達成することができた。今後も活動の場を提供し、協働して図書館運営を行っていく。 ※補足: H28ボランティア団体交流参加者数「中央・豊栄・白根の3団体交流会」に中央から17名「読み聞かせ等ボランティアグループ交流会(全市対象)」に38名	3 大変評価する。93% 2 ある程度評価する。7% 1 評価できない。0%	
ボランティア団体交流会参加者数(延人数)	45	47	50	55	3	50			
利用者の意見を把握する機会の設定(回)	4 (協議会3回、利用者懇談会1回)	3 (協議会3回)	3 (協議会3回、正副協議会長会議1回)	4 (協議会3回)	3	3			
共催・協働事業の実施件数(件)	—	44	45	57	3	55			
効率的・効果的な運営(職員)									
研修参加職員数(延人数)	195	153	160	240	3	160	・専門的な研修への参加に加え、認知症の人への対応研修など職員全員が参加する内部研修を実施したため、目標値を大幅に上回った。	3 大変評価する。93% 2 ある程度評価する。7% 1 評価できない。0%	

※「自己評点」欄の数値について …… 3:目標値を上回って達成 2:目標どおり達成 1:目標値を下回った